

進路通信

第4号

岩手県立宮古恵風支援学校
進路部
発行 令和2年12月24日
(年間5回発行)

★第4回岩手県特別支援学校技能認定会について

「岩手県特別支援学校技能認定会」は、特別支援学校高等部生徒一人ひとりの自己実現（卒業後の就労や充実した生活等）に向け、企業・関係機関からの客観的な評価を得ながら、生徒一人ひとりの職業生活に必要な技能の向上を図ることをねらいとしています。併せて、企業・関係機関の生徒理解を促進し、一般就労を含めた雇用機会の拡大につなげることをねらいとしています。

今年度からは3地区に分かれての実施となり、本校は11月27日（金）に久慈拓陽支援学校で開催された「沿岸北部会場」に参加しました。物品運搬部門には3年生2名、2年生3名、1年生1名、商品管理部門には3年生3名、2年生1名、1年生1名の計11名が出場しました。出場者以外の生徒も、認定種目の準備物補佐や作業製品販売、受付などの役割を担当しました。また、高3の生徒は開閉会式の挨拶やスローガン発表を担当し、堂々と発表することができました。

来年は宮古での開催となります。力を発揮できるよう日々の学習に取り組んでいきましょう。

【物品運搬】 指示書を読み、決められた数の商品を台車に乗せます。その他、発送場所（隣の教室）へ運びます。

↓ 準備物補助の様子



【商品管理】 電話で注文を受け、指定された数のギフトセットを作ります。

↓ 準備物補助の様子



【作業製品販売】

【会場】



生徒と
交流♪



高等部後期実習

高等部では、後期現場実習が10月5日(月)～10月23日(金)の日程で、後期校内実習が10月12日(月)～10月23日(金)の日程でそれぞれ行われました。前期実習は新型コロナウイルス感染症の影響で、すべての生徒が校内での実習となりましたが、後期実習は感染症対策を行い、無事それぞれの実習先で行うことができました。2年生にとっては、初めて学校を離れての実習でしたが、それぞれが興味のある仕事を体験し、自分の将来を考える機会になりました。また、3年生は、これまでの経験を生かし、それぞれの進路決定に向けて大きく前進する実習になりました。1年生は先輩達の働く姿にあこがれを抱きつつ、校内清掃を中心に、自分たちにできる精一杯の活動に取り組むことができました。

一般就労グループ



福祉的就労グループ



現場実習は生徒の希望に合わせ、企業、B型事業所等のご協力をいただきながら行っています。一般就労、福祉的就労のどちらも働く上ではジョブマッチングが非常に大切になります。

介護サービス利用グループ



1年生校内実習



